



## 新型インフルエンザ

# ワクチン接種について

新型インフルエンザは、基礎疾患のあるかたや妊婦さんなどが感染すると重症化する可能性が高く、また大多数のかたに免疫がないことから、大流行することが心配されています。

今回の新型インフルエンザの予防接種は、死亡者や重症者をできる限り減らすこと、そのために必要な医療を確保することを目的としています。

### ● 新型インフルエンザの特徴

感染力は強いのですが、感染者の多くは軽症のまま回復しています。治療薬（タミフル・リレンザ）が有効です。しかし、基礎疾患（糖尿病・ぜん息など）のあるかたや妊婦さんなどは重症化する可能性があります。注意が必要です。



### ● ワクチン接種の目的

新型インフルエンザワクチンは、これまでのデータから、死亡や重症

化の防止に一定の効果が期待されます。しかし、まだ感染防止の効果は確認されていないので、接種したからといって、かからないというわけではありません。

### ● ワクチン接種の有効性と安全性

国内産ワクチンの安全性は、季節性インフルエンザワクチンと同程度と考えられ、有効性もある程度期待されています。



輸入されるワクチンは、海外で承認されていることを前提として、さ

### ● ワクチン接種の効果とリスク

さまざまなデータをもとに有効性と安全性を確認してから、実際の接種を始めます。

ワクチン接種は、多くの人に重症化を予防する効果が期待されます。しかし、接種後に腫れたり、熱が出るなどの症状が見られたり、まれに重症化する可能性もあります。



ここに掲載されている情報は、10月23日現在の情報です。最新の情報は厚生労働省ホームページをご覧ください。新型インフルエンザワクチン接種の実施医療機関などの詳細は、市ホームページなどで後日お知らせします。

### ● ワクチン接種までの流れ

① 接種時期などの確認  
優先的に接種する対象者等は、接種スケジュールで該当する時期を確認します。※実施医療機関は調整中

② 接種の予約  
接種の実施医療機関などで予約をしてください。

③ 提示する書類の用意  
接種時には、ご自身を証明できる書類（健康保険者証・母子健康手帳など）を提示してください。

④ 接種の実施  
接種後は、腫れるなど一時的な反応が出る可能性があります。長引いたり、気になる症状が出た場合は、医師などにご相談ください。

● 優先的に接種していただくかた

ワクチンは、当面の間、提供できる量に限りがあるため、医療従事者や重症化する可能性のあるかたが優先的に接種できるように、接種時期などが国で決められました。  
(下記の表を参照)



● 接種の費用

接種費用は、実費での支払いとなります。

なお、優先的に接種する対象者等のうち、所得の少ない世帯などには、国や県・市から負担軽減の措置がある予定です。領収書と接種済証は大切に保管しておいてください。

接種費用

合計 6,150円

1回目 3,600円

2回目 2,550円※

※1回目と異なる医療機関で接種した場合は3,600円

● ワクチン接種のQ&A



**Q1** 季節性インフルエンザワクチンは、新型インフルエンザにも効果がありますか。

**A1** それぞれのワクチンはそれぞれのインフルエンザにしか効果がないと考えられています。

**Q2** 季節性インフルエンザと新型インフルエンザワクチンの同時接種は、可能でしょうか。

**A2** 同時接種は、医師が必要と認めた場合に実施可能です。

**Q3** 優先的に接種する対象者等ではない人も接種できますか。

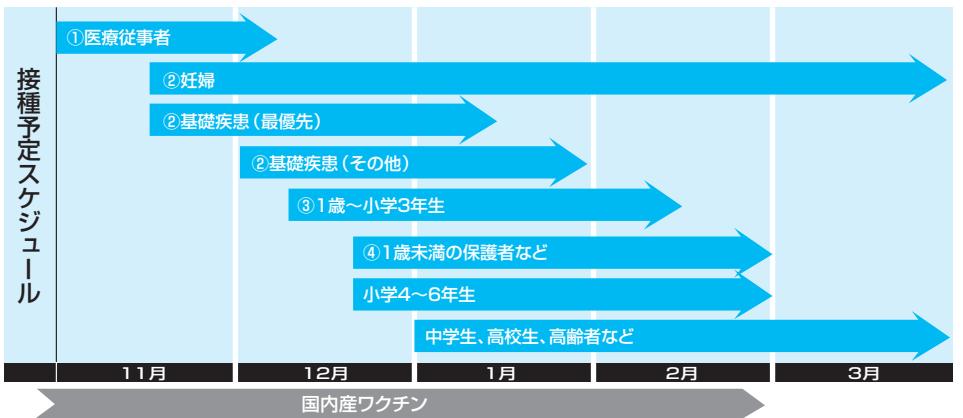
**A3** 今後の流行の状況、接種の状況、供給量などを踏まえ、対応してまいります。

**Q4** 優先的に接種する対象者等は、接種しなくてはいけないのですか。

**A4** 接種の義務が生じるものではありません。希望するかたの接種です。また、個人への通知はしません。

● 優先的に接種する対象者等と接種の予定スケジュール

優先的に接種する対象者	① 医療従事者 (救急隊員含む)
	② 妊婦
	② 基礎疾患を有するかた (最優先)
	② 基礎疾患を有するかた (その他)
③ 1歳～小学3年生に相当する年齢の小児	1歳未満の乳児の保護者
	優先接種対象者のうち、身体上の理由で予防接種が受けられないかたの保護者など
その他	小学4～6年生、中学生、高校生に相当する年齢のかた
	高齢者 (65歳以上) (基礎疾患を有するかたを除く)



※上記以外のかたの接種は、上記のかたへの接種状況を踏まえ、対応してまいります。  
 ※「基礎疾患 (最優先)」とは、とくに重症化リスクが高いかたで、一定の基準に該当するものと医師が判断したかたです。  
 ※接種当日に、上記の年齢などに該当するかたが対象となります。

お子さんがインフルエンザかなと思っても

医療機関に行くその前に! あわてないで、おちついて

● 埼玉県小児救急電話相談

プッシュ回線 #8000

ダイヤル回線 IP電話 048-833-7922

・月～土曜日 19時～23時  
 ・日曜日 祝日 年末年始 9時～23時

● 救急医療情報県民案内

24時間体制で身近な医療機関を案内します

048-824-4199

● 厚生労働省電話相談

当面の間、毎日 10時～18時

03-3501-9031

問い合わせ・・・保健センター 256-2022